

令和 6 年度 事業計画

令和 6 年度は「活力と活気ある集団,市民から信頼される」センターづくりを継続する中、新中期 5 ヶ年計画（2023～2027 年度）として、二年目を迎えます。

事業理念でもある「自主・自立・共働・共助」に基づき確実な一歩を踏み出していきませんが、変化への対応が求められる重要な年度になると考えています。

令和 5 年度は、入会率が低い女性会員の増強を重点目標に、女性が魅力を感じるセンターにイメージチェンジを図るべく、女性会員増に向けた活動を展開し、ゴールド会員制度及びシルバーショップ、シルバー農園の運営を継続し、秋にはなごみショップ大感謝祭を開催し、会員増に向けた事業に取り組んできました。

会員増に向けては、夫婦加入される方について、2 人の内 1 人について、年会費 2 千円/人を 1 千円/人に半減すべく 2 月理事会で改正されたことから、更なる加入促進を図ります。

人生 100 年時代を迎え、高齢者の生き方や働き方も多様化し、地域で生活していく上で高齢者を取り巻く環境も大きく変わってきているなか、シルバー人材センターは、今後どのような社会的役割を担っていくべきかを考えていく必要があります。

働き手が「したい仕事」や「出来る仕事」を発信し、社会のニーズとマッチングすることで様々な仕事を得ることができ、以前に比べ就業のチャンスも広がっています。

シルバー人材センターも入会時に希望職種の意向を確認していますが、社会のニーズ変化もあり、本人の希望職種の変化について、3 年に一度再調査も必要と考えています。就業として、新たに介護福祉にも踏み込みながら、センターがサポートできる仕組みづくりと役割を強化しなければいけないと考えています。

会員数については、新中期計画令和 6 年度は、405 人に設定していますが令和 6 年 1 月末現在は 377 人の会員数となっています。年度内の推移をみると、入会者が一定数ある反面、退会者も多くなっている傾向があります。

全国的に高齢化率と人口減少傾向は深刻となりつつあり、妙高市でも人口流出が続いており、60 才以上高齢者率は 45%を超えています。

そんな中、妙高市は、県内初となる SDGs 推進に関する条例が制定されましたが、今後行政にもこれらの対策を大いに期待したいところです。

平成 17 年度の合併当初 38,000 人に対して、20 年を経過した令和 6 年度には 30,000 人を割っており、人口減対策と地域社会維持の問題は浮き彫りになりつつあります。さらに 2024 年問題による人手不足、定年延長などで、男性会員は減少傾向にあることから、地域社会からの要請が高い草刈、剪定や冬囲いなど担い手不足が顕在化しています。

また、少子高齢社会における成長分野である介護福祉補助、日常生活支援、福祉・家事援助サービス、空き家管理に対するニーズも増加傾向ではありますが、残念ながら現状を見ると就業希望者が非常に少ないことも事実としてあります。

このようなことから当センターでは、会員の能力と経験を引き出し、就業に活かしていくとともにセンターが組織力を結集して、計画達成に向けて、次の基本方針と事業実施計画に基づいて推進してまいります。

<基本方針>

1. 会員の入会促進運動の推進
2. 就業開拓の推進
3. 安全就業の推進
4. 広報活動の推進
5. 後継者の育成・確保

<事業計画>

1. 会員の加入促進→夫婦加入の場合は 1 人を年会費 1,000 円(4 月理事会で改正)

① 1 人 1 会員紹介運動の推進

- ・会員だより、班長会議など各種会議を通じて働きかける
- ・会員の口コミによる新入会員の紹介キャンペーンを実施する
- ・1 月～3 月の入会における会費無料キャンペーンを継続実施する

② 加入促進の広報活動

- ・市報への掲載、市防災無線、有線放送、FM 放送の活用
- ・マスコミ等の活用
- ・募集チラシの作成、配布
- ・ホームページの活用

③ センターの魅力向上

- ・効果的な就業開拓と就業情報の発信
- ・会員向け事業と講習会実施

- ・PR効果につながる「ショップ・農園」事業の推進
- ・新たな同好会とセミナー(スマホ教室・健康教室・)の充実

2. 働く場の拡大

①就業開拓の強化

- ・就業開拓部員（就業開拓専門員）による希望職種の的を絞った訪問の実施
- ・就業機会の多い職種へ提案型就業開拓の実施
- ・ハローワーク求人情報の活用
- ・会員の保有している資格を作成していますが、事務員以外の職種についてもチラシを配布検討したいと思います。

②未就業会員への就業紹介の強化

- ・就業情報の発信と定期的な未就業会員の確認
- ・未就業会員への積極的な就業紹介
- ・会員日よりやホームページ、SmiletoSmileも活用した就業情報の発信
- ・人手不足と新規事業に必要な講習会,研修会の開催

3. 安全就業の推進

- ・過去の事例も含め班長会議を通じて会員に対して安全作業を周知徹底する。
- ・班活動における就業前ミーティング実施の徹底
- ・部会メンバーによる安全パトロールの強化
- ・保険会社による安全講習会の開催

4. 組織の活性化と活動の充実

①定時総会の充実

- ・参加者増に向けた総会運営

②理事会、委員会、部会の活性化

- ・理事会における活発な意見交換と定期的進捗の確認
- ・部会の定期開催と活動の在り方も含め再構築
- ・他センターと交流も含め視察実施

5. 後継者の育成・確保（主に剪定、冬囲い等の技術職）

①講習会等の実施

- ・派遣会員を対象としたマナー講習会
- ・新潟県シルバー人材センター連合会主催講習会等の実施
- ・高齢者活躍人材確保育成として、新たな技能講習の実施

②口コミによる即戦力の会員確保

- ・班メンバーの活動支援